



矢中だより

第17号

令和5年11月21日
由利本荘市立矢島中学校

全校剣道大会

18日(土)に行われた全校剣道大会には、60人を超す保護者・地域の方々にご来校いただき盛大に開催することができました。この全校剣道大会は今年度で36回目を迎える伝統ある行事です。基本錬成の部では、静まり返った体育館に選手の声だけが響き渡る、厳かな雰囲気の中で行われました。その後に行われた試合の部では、選手の気迫あふれる打突に、会場からたくさんの声援と拍手が送られ、大いに盛り上がりました。大会全体を通して、勝敗にかかわらず相手への礼儀を忘れない態度がとても立派でした。今年度の総合優勝は黄組で、富樫大弘さんと高橋美羽さんが最優秀選手賞に選ばれました。



進路シンポジウム

18日(土)進路指導部主催による進路シンポジウムが開催されました。佐藤啓介さん(フォレストアウター)は、地元企業に就職するまでのいきさつや仕事をする上で大切にしていることを熱く語ってくれました。滝野一香さん(池田ライフサポート&システム)は職業選択に迷った就活時代の「ヨガ」への出会いと、仕事をしていく上でのモットーについて話してくれました。佐藤優樹さん(秋田市労働局)は厚生労働事務官や労働基準監督署の紹介や、仕事をしてのやりがいや辛かったことを話してくれました。3人からのアドバイスは、「好きなことに積極的に取り組む」「思いは叶う」「いろいろなことに興味をもって全力で」でした。生徒たちからは次々と質問が出て、活発な意見交換ができました。進路指導部の方々には司会やコーディネーターを務めていただきました。感謝とともに深くお礼申し上げます。



認知症サポーター養成講座

9日(木)の5校時、1年生を対象に「認知症サポーター養成講座」を開催しました。この講座は、社会福祉協議会の阿部さんと南部地域包括支援センターの池田さんを講師に迎えて行いました。認知症の理解促進と自分たちに何ができるかを考える機会とするものです。認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族に対して偏見をもたずに、温かい目で見守ることが大切であることを学びました。講座終了後に「認知症の人を応援します」という意志を示す目印として、「オレンジリング」をいただき、生徒に配布しております。



保育園実習

14日(火)の1~3校時、3年生が矢島保育園を訪問して保育実習を行いました。家庭科の授業の一環(ねらい:幼児に関心を持ち、その生活を知る。幼児とふれ合い遊ぶ。)で、事前に折り紙の作り方を覚えたり、読み聞かせの練習をしたりして実習に臨みました。今回の実習では、遊びを通じて園児と交流し親交を深めることができました。園児のみなさんの満面の笑顔に3年生も癒やされたのではないのでしょうか。また、保育士の大変さも知ることができました。



矢中生のがんばり おめでとう!

由利本荘市中学校防火防災作文コンクール

入選 佐藤 大心 「合い言葉は、自助・共助・公助」

令和5年度中学生「税についての作文」

優秀賞 小野 空亜

令和5年度秋田県秋季剣道大会(新人戦)

男子団体戦 準々決勝進出 矢島中学校



12月の主な行事予定

2日(土) 数学検定	19日(火) 運営部会
7日(木) 県学習状況調査	20日(水) チャレンジテスト(英語)
8日(金) 科学の甲子園全国大会(~10)	25日(月) 全校集会 大清掃
11日(月) 三者面談(~22)	全校レクリエーション
12日(火) 租税教室	26日(火) 冬季休業(~1/13)
14日(木) 後期中間テスト 3年確認テスト	28日(木) 学校閉鎖(~1/4)

